

日本国憲法はこうしてできあがった

～日本国憲法は「押しつけ憲法」？

「憲法改正」ってどういうことか、考えてみましょう！

2018. 6. 10

憲法応援団

弁護士 作 間 豪 昭

第1 日本国憲法の制定経緯

- 1 日本国憲法の施行－1947（昭和22）年5月3日 施行から71年
ずっと言われている「日本国憲法は押しつけ憲法だ」という意見
実際はどうだったのでしょうか？

2 時系列

1945年8月15日 終戦＝ポツダム宣言受諾

10月11日 マッカーサーから幣原首相に「明治憲法を自由主義化する必要がある」旨の「示唆」
→「憲法問題調査委員会（松本委員会）」の発足
（1946年2月2日まで）

1946年2月1日 毎日新聞に「松本案」がスクープされる
→GHQの危機感「最も保守的な民間草案よりも、さらにずっと遅れたものである」
→マッカーサーが民政局に草案の作成指示

2月4日～10日 草案の作成（マッカーサー草案）

2月13日 GHQ民政局から吉田外相らにマッカーサー草案の提示

～3月6日 マッカーサー草案に基づく日本案の起草作業「憲法改正草案要綱」

（この間、2月26日「極東委員会」の活動開始）

4月17日 「内閣草案」の公表

（この間、4月10日女性参政権の下普通選挙制による総選挙実施）

6月20日 帝国議会の衆議院に「帝国憲法改正案」提出
8月24日 衆議院可決，参議院へ
10月6日 参議院可決
11月3日 「日本国憲法」の公布
1947年5月3日 「日本国憲法」の施行

3 この過程は、「押しつけ」であったのでしょうか？

(1) 憲法は国民の自由意思に基づいて制定されるのが当然の原則

これに外国が介入することは、国際法的には内政不干渉の原則，国内法的には憲法の自律性の原則に違反？

・ポツダム宣言自体が「日本国の最終形態」が「国民の自由に表明する意思により決定せられるべきものとする」としているのに反している？

→確かに、アメリカの憲法、フランスの人権宣言のように、市民が一人から作り上げたものではないかもしれない
短期間で作られたのも事実
明治憲法の「改正」で作れるの？

(2) しかし、ポツダム宣言・降伏文書の受け入れ

→「条約」として、連合国と日本は権利、義務の関係に立った
そしてポツダム宣言の内容の実現には、(大日本帝国)憲法の改正が不可欠

→日本の義務履行が消極的であれば、その遵守を要求すること自体は「国民の自由に表明する意思により決定せられるべきものとする」とは矛盾しない

(3) その他、

・当時、多くの国民の意識の中に、現憲法に近い新しい憲法のイメージが共有されていた。公表されていた多数の「憲法改正案」の中には、マッカーサー草案に参照されたものもあった。政府も最終的には、これを積極的に自己の案であるかの如く支持していた

・GHQが「審議の自由」を保障する中で、普通選挙制の下で選出された国会議員による審議を経ている

(4) 「押しつけ」と評価するのは一面的

「憲法の自律性」が否定されるようなものではない、といえる

第2 「憲法改正」とは何か

- 1 最近「憲法改正論議」がニュースになりますね。
「日本国憲法」には憲法改正に関する規定もありません(第96条)。
そこで、「憲法改正」についていろいろ考えてみましょう。
→憲法改正クイズ！

- 2 「環境権」「プライバシーの権利」「集団的自衛権」「教育の無償化」
よく「憲法改正」に関して出てきますが・・・

「憲法に定めてなくても憲法上認められること」
「憲法に定めた方がいいこと」「憲法に定めても良いこと」
「憲法に定めなければならない(できない)こと」
→「憲法に定めること」の意味が権利の性質によって違う場合がある
なぜでしょうか？

- 3 ここで出てくるのが「立憲主義」
ずいぶんニュースでも使われる言葉になりました。
ところで「立憲主義」ってなんだか説明できますか？

※ フランス人権宣言16条

「権利の保障が確保されず、権力の分立が規定されないすべての社会は、憲法をもつものでない」

聖徳太子の「17条の憲法」は「憲法」か？

- 4 憲法って改正していいの？すべきなの？それともだめなの？
国民投票法もできました。
しかし……。

- 5 そもそも「自民党憲法改正草案」とはどんなものだったか
～立憲主義の観点から

- 6 「自民党の改憲4項目」とはどんなものか
ずいぶんソフトになった？けど……

- 7 「何のための憲法改正か」
「『憲法改正』をいう人が何を目的にしているのか」
を見極める重要性

憲法改正クイズ！

- Q1-1 日本国憲法には「環境権」を定めた条文がない。
そのため今は、日本では環境権は保障されていない。
環境権を保障するには、憲法改正が必要だ。
○？ or ×？
- Q1-2 日本国憲法には「プライバシーの権利」を定めた条文がない。
そのため今は、日本では環境権は保障されていない。
環境権を保障するには、憲法改正が必要だ。
○？ or ×？
- Q1-3 日本が自国が攻撃されていないのに他国を防衛する「集団的自衛権」を行使できるようにするためには、憲法改正が必要だ。
○？ or ×？
- Q2「最近ようやく社会的な関心が高まりつつあるセクシャル・マイノリティの問題。
諸外国では同性婚を認める国も増えつつあります。
しかし日本国憲法第24条は「婚姻は『両性』の合意のみに基づいて成立し」と定めているので、日本で同性婚を認める法律をつくるためには憲法改正をしないとイケない。
○？ or ×？
- Q3 「我が国は民主主義の国なので、国の政策は選挙区の代表である国会議員によって熟議されて決められるべきである。」
○？ or ×？
- Q4 「すべての国民に対する教育の無償化は、憲法を改正しなくてもできる。」
○？ or ×？
- Q5 「震災や災害があるとき一生懸命頑張っている自衛隊の自衛官のために、自衛官が誇りを持てるように、憲法を改正して自衛隊を憲法に位置づけるべきだ」
○？ or ×？